

チルドレンリーダー
安田達哉さん
(水口町松尾)



22

子ども大好き！ みんなでまちを盛り上げよう

水口中央公民館前に灯るイルミネーション。華やかで楽しいデザインは、道行く人々を優しい気持ちにさせてくれます。

このイルミネーションは、高校生を中心とした現在17名のスタッフで、子ども向けのイベントを企画・運営するグループ「チルドレン」の皆さんが、小学生と一緒に作成したもの。みんなでデザインし、イルミネーションランプを取り付けるこのイベント、チルドレン恒例の冬の風物詩です。

「いろんなイベントの中で、子どもたちと交流し、年齢を超えた友達の輪が広がって行く、それが楽しいんです。」とリーダーの安田さん。友達に誘われ、何となく同グループ企画のキャンプに参加したところ、小学生たちと楽しく過ごせたことが新鮮でおもしろく、以来メンバーに。現在、リーダーとして毎週の会議や、年間を通してのイベントなど活発に活動中です。

「会議で行き詰ったり、イベント当日にトラブルが起き、計画通りに進まない時は、本当に苦しいです。でもイベントで出会った小学生が顔を覚えてくれていて、話しかけてくれるとうれしくて苦労も吹き飛びます。」と安田さん。

そんな安田さんの今の悩みは、スタッフの人数。高校3年生のメンバーが卒業すると、なかなか活動に参加できなくなり、一気にスタッフが減ってしまいます。現在募集中で、一度試していいから活動をのぞきにきてほしいとのこと。

安田さん自身も就職が決まり、今までのように参加できなくなることが残念そうですが、これからもキャンプに参加するなどし、関わっていきたいそうです。

子どもたちと一緒にまちを盛り上げたい。そんな安田さんの思いはこれからも続きます。



▲イルミネーション作成に参加した小学生とチルドレンスタッフの皆さん

子どもたちの声が響き渡る体育館。その中に混じったスリムで長身の人——元日本代表のサッカー選手、井原正巳さんです。



▲みんなで協力、ゲームの時間

井原さんの「第1回目は、ぜひ母校で」という希望で実現したこの授業。最初は緊張気味だった子どもたちも、一緒に手をつないでボール遊びをしたり、井原先生から地元の話で話しかけられたりしてすっかりリラックス

る、というものの。井原先生の「第1回目は、ぜひ母校で」という希望で実現したこの授業。最初は緊張気味だった子どもたちも、一緒に手をつないでボール遊びをしたり、井原先生から地元の話で話しかけられたりしてすっかりリラックス



▲井原先生、夢を語る

ようこそ先輩！夢先生

JFAこころのプロジェクト・貴生川小学校6年

寄稿◎17・18年度まちかど特派員
杉山 祐子

ス。教室へ戻ったの授業では次々と意見や質問がとび出しました。「小学校の頃、人の気持ちを大切にしないよ」と言われた先生の言葉を今も覚えています。夢に向かって頑張っていたら、周りが後押ししてくれるものです。失敗を恐れず挑戦してください。」

先輩の熱いメッセージは、子どもたちの記憶の1ページにずっと残っていくことでしょう。

澄み切った冬空に 大輪の花咲く

忍者の里甲南 冬の花火

12月6日、甲南町杉谷地先で、花火が打ち上げられました。これは、夏とは一味違う冬の花火を楽しんでもらおうと、甲南町観光協会によって初めて企画されたもの。新名神高速道路甲南パーキングエリアから絶好の眺めとあって、多くの見物客が集まりました。



▲甲南PA上り線から見た花火

縁日・ステージ・光の競演

しがらき冬まつり

冬の信楽の風物詩、しがらき冬まつりが、12月13日、信楽支所東側駐車場で行われました。信楽駅前通りのイルミネーションにあわせて真冬に行われるこのまつり、会場では、幻想的なイルミネーションが照らす中、音楽やダンス、和太鼓などのステージが華やかに行われました。また、まるで夏まつりのような、金魚すくいやかき氷など、多くの屋台が今年も登場。訪れた人は、縁日気分を味わいながら、イルミネーションを味わい、寒いけど熱い冬のまつりを楽しみました。



▲真冬の縁日「金魚すくい」

地域と連携し、 入院患者を救出

水口医療センター防災訓練

12月13日、水口医療センターで、防災訓練が行われました。

病院には、多くの患者が入院されており、他の施設にも増して救命にかかる迅速、的確な対応が必要であり、救助にあたる人が多いほど効果的です。今回の訓練は、近隣地域の住民の方に協力いただき、協働での救出訓練となりました。

訓練は、深夜に火災が発生したという想定で、患者の避難誘導を中心に行われました。患者の救出は、階段などを使つての厳しい条件となりましたが、病院職員、地域の方が協力しながらの救出に、もしもの時の備えとして、大変有意義な訓練となりました。



▶救助袋で患者を救出